

東近江警察署協議会議事録

開催日時		令和6年9月12日（木）午後3時00分～午後5時15分
開催場所		東近江警察署 別館3階大会議室
出席者	委員	服部学会長、上嶋正之副会長、成宮吉明委員、太田久男委員、河村恵子委員、杉本眞美委員、谷口雄三委員、林育子委員
	警察	吉田署長、山口副署長、大杉調査官（警務課長）、相原会計課長、下鶴生活安全課長、兒玉地域課長、北脇愛知川警部交番所長、黄瀬日野警部交番所長、西野刑事第一課長、山田刑事第二課長、宮川交通課長、山本警備課長
議事概要		<p>1 会長挨拶</p> <p>会長から「大変暑い夏が続いておりますが、日頃の警察活動に感謝を申し上げます。先日、福岡県でシートベルトをされていても亡くなられた交通事故がありました。事故防止対策などで地域住民の方が気付いたことを業務に役立ててもらえるよう、委員の皆さんの忌憚のない御意見をお願いしたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>署長から「当署管内の事故は自転車の割合が高い。自転車のヘルメット着用啓発を安全運転管理者協会の方と協力して行っており、今月21日から秋の全国交通安全運動が始まるが、本日の議事は、特殊詐欺と交通事故抑止対策であるので、委員の方の率直な御意見をいただき、より良い東近江警察署管内にしていきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 意見に対する反映結果の報告について</p> <p>本年6月27日開催の協議会において、委員から「詐欺についての啓発活動の継続実施」についての意見に対し、警察から「特殊詐欺等の啓発活動、防犯クイズラリー、特殊詐欺のアンケート等を実施した。」旨の報告がなされた。</p> <p>委員から「官公庁を名乗る海外からの自動音声の電話が多く架かってくるが、その対策はあるか。」旨の質問に対し、警察から「海外からの電話は着信拒否の設定をするとよい。」旨の説明がなされた。</p>

(2) 議題「交通事故発生状況と抑止対策」について

警察から、交通事故情勢、交通死亡・重体事故の概要、交通事故抑止活動状況、ペダル付き原動機自転車（電動モペット）の検挙状況等についての説明を行い、各委員は特定小型原動機自転車（電動キックボード）乗車体験及び自転車シミュレーター体験をされた。

委員から「電動キックボードやモペットは、自転車やバイクに比べて、運転免許やルールについての判断が難しいので、啓発が必要ではないか。」旨の意見がなされ、警察から「今後、啓発活動を推進し、事故防止に努めていく。」旨の説明がなされた。

委員から「外国人の方が企業の研修に来ており、自転車に乗車している姿をよく見る。日本の交通ルールは理解しているのか。」旨の質問がなされ、警察から「企業が開催する安全教室に警察から行っており、ヘルメット着用や反射材を付けてもらうなどの安全対策をしている。」旨の説明がなされた。

委員から「自転車のヘルメット着用が、学生に浸透していないように思うが、学校への指導はどうしているのか。」旨の質問がなされ、警察から「管内の小中高等学校に対して順次指導しており、安全確認の徹底等の呼び掛けをしている。」旨の説明がなされた。

4 次回協議会の日程

次回協議会は、令和6年11月に開催する予定で、協議テーマについては、会長に一任された。